

1 公園の基本計画について

公園は、周辺地域や住宅地の住民、スポーツ施設・グラウンドの利用者など、多様な人々が集う賑わいの空間として計画します



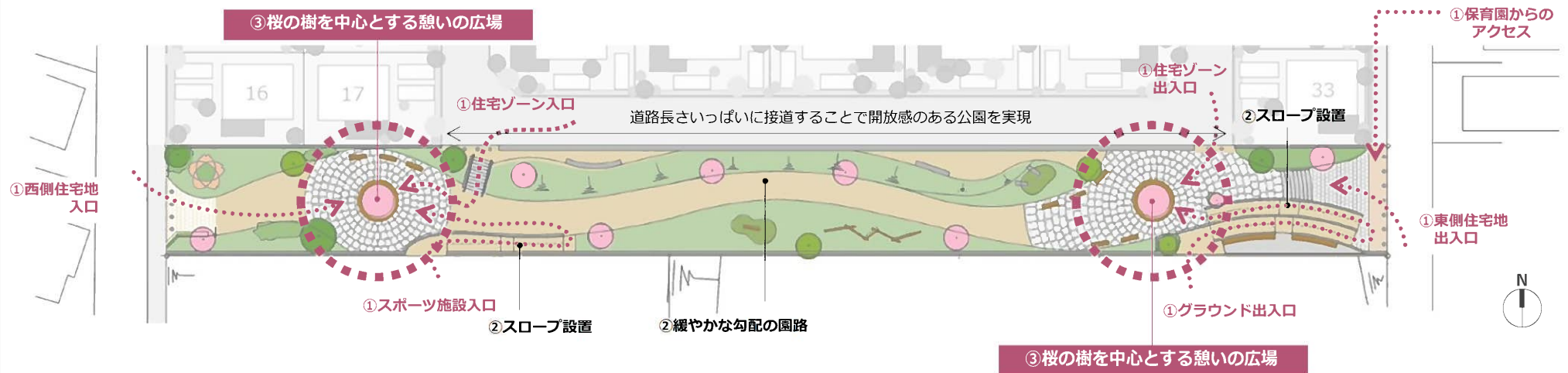
西入口付近パース



東入口付近パース

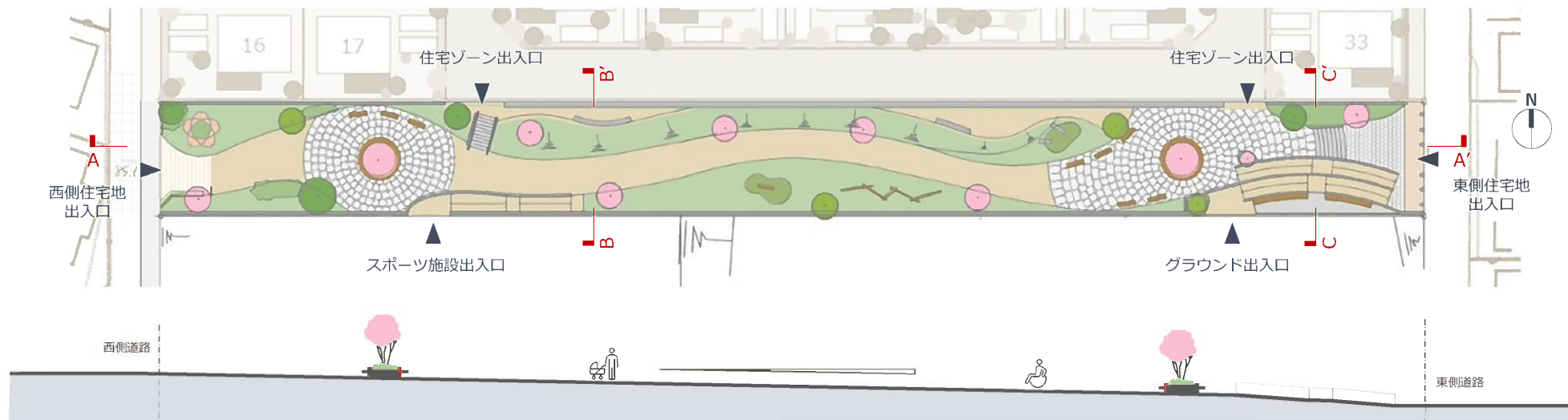
計画のポイント

- ①利便性を考慮し、東西の周辺住宅地や住宅ゾーン、スポーツ施設、グラウンド、保育園からのアクセスを計画（▲）
- ②バリアフリー化により車いすやベビーカーでの利用にも配慮（園内の緩やかな勾配やスロープ設置によるシームレスなアプローチ）
- ③人の動線の結節点に、東西2か所の住宅ゾーン入口付近に桜の樹を中心とする憩いの広場を配置



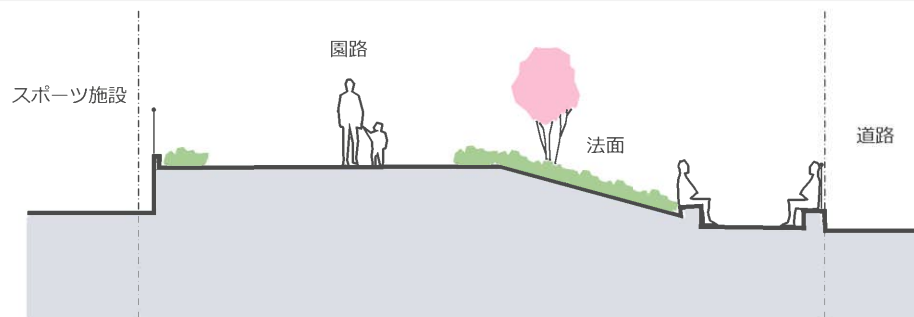
2 公園と周辺エリアとの高低差の詳細について

ベビーカーや車いすなど、多様な利用者への配慮として、**公園の出入口や園内のバリアフリー化**を図ります。



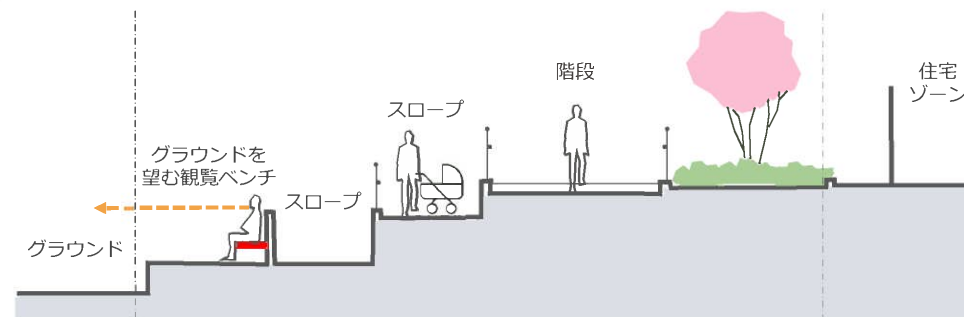
西側エリアの特徴（緩勾配・平面スペースの確保）

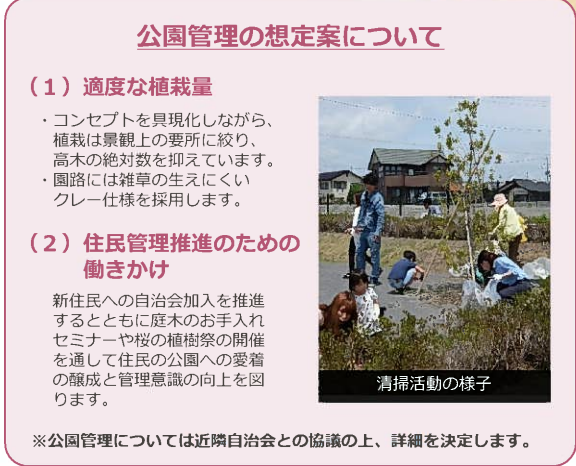
- ・公園の西側は緩やかな勾配で計画
- ・広場や遊具スペースの平らな部分をできるだけ広くとるために、南隣地側は直擁壁で計画
- ・北側の住宅ゾーン沿いは道路境界部の困障部分に長椅子型の工作物を設置



東側エリアの特徴（グラウンドとのシームレスな接続と観覧スタンド）

- ・公園とグラウンドをスロープで接続できるように高低差を計画
- ・スロープの踊り場にはグラウンドを眺められる観覧ベンチを設置





公園と住宅地が一体となった桜の風景をつくります。

-

植樹祭の様子